

令和2年度上半期（R2年4月1日～9月30日） 相談件数

【県】

相談内容の類型 受付機関	行政機関等			事業者			雇用の分野に関するもの	その他	R2年上半期計	R元年度計
	不当な差別的取扱い	合理的な配慮	環境の整備	不当な差別的取扱い	合理的な配慮	環境の整備				
県障がい福祉課				1	2		3	22	28	55
県教育委員会		1	1					5	7	5
県警察本部								1	1	2
計	0	1	1	1	2	0	3	28	36	62

【市町】

相談内容の類型 受付機関	行政機関等						事業者			雇用の分野に関するもの	その他	R2年度上半期計	R元年度計
	不当な差別的取扱い		合理的な配慮		環境の整備		不当な差別的取扱い	合理的な配慮	環境の整備				
	一般行政	教育委員会	一般行政	教育委員会	一般行政	教育委員会							
市町	0	0	2	9	1	0	0	0	0	0	1	13	30

【障がい者団体】

受付団体	行政機関等			事業者			雇用の分野に関するもの	R2年度上半期計	R元年度計
	不当な差別的取扱い	合理的な配慮	環境の整備	不当な差別的取扱い	合理的な配慮	環境の整備			
三重県障害者団体連合会	1							1	2
三重県知的障害者育成会								0	0
三重県精神保健福祉会	9		1	0	4		1	15	28
三重県視覚障害者協会								0	0
三重県聴覚障害者協会								0	3
三重難病連				1	2			3	17(1)
計	10	0	1	1	6	0	1	19	50(1)

○団体における相談事例や相談対応における課題等

- 1 ギャンブル依存でお金を渡さないと子どもの前で暴力をふるう。
- 2 家族が、服薬しない、病院に行かない、訪問者が来ると追い返すという状態にあるため、ある所に相談したら、親（80歳代）に家を出なさいと言われた。
- 3 家族がうつ病であり、主治医は平常心で対応するようと言うが、かかわり方が分からず周りがイライラしてしまう。
- 4 家族や親戚に病気を理解してもらえず、親戚から親の面倒を頼むと言われてつらい。自分自身の苦勞をわかってもらえない。
- 5 病院で受診した際、お薬手帳を見せたら医師の態度が変わり、言葉が差別的になった。
- 6 50・80問題、親亡き後のことが心配という相談が数件あった。
- 7 毎日4時間ほどのアルバイトをしており、職場には病気について話してあるが十分な理解が得られないことから、最近の病状悪化を受け、理解のある職場への転職も考えている。
- 8 指定難病ではないので医療費の助成がなく、身体障害者手帳の対象でもない。求職中だが、指定難病ではないので難しい。指定難病ではないために何も助成が受けられないのは理不尽に思う。
- 9 面接で難病があることを伝えたら不採用となったことから、難病をオープンにしていくことにメリットがあるのかと感じる。正社員で働いていたが、通院のための休みが取りにくいいため辞めてしまい、現在は短期のアルバイトをしている。
- 10 指定難病になったため、上司には病気のことを伝えしたが、十分に理解してもらえず、同僚にも分かってもらえない。異動になる予定だが、薬の調整が難しく体調が心配。何でも話せる仲間が居ないので、今後症状が出てくるのが心配。